

あったかホームいぶきI

障がい者の高齢化も想定した 自立支援型グループホーム

東京都狛江市に開所した「あったかホームいぶきI」は、知的・精神的障がい者のためのグループホーム。2階建てで、各階に5つの個室と食堂を兼ねた交流室に加えて管理室が設けられ、資格を持った管理者が自立を支援する。

「障がいのある人たちに、一般市民と同じ普通の生活や権利を保障する『ノーマライゼーション』という考え方が主流になっている。政府の施策も、大規模施設での収容から、地域に根ざした自立支援へと大きく舵が切られてきた。しかし、障がい者本人が自立した生活を行えるグループホームの数はまだ少ない」と、施設を運営する、みらいリレーションズ代表取締役の川原 俊明氏。「このグループホームは利用者の自立支援を目的とするので、身体障害者施設のようなバリアフリーを追求したわけではなく、一般の方でも入居したいと思えるような質の高い空間をめざした。ただし、入浴介護が必要な方を想定して浴室には配慮し、利用者がここで年を重ねて高齢になっても対応できるように小型エレベーターも導入した。当社は、この施設以外にもグループホームを運営しているが、この施設が好評なため、隣接して増棟も計画している」と語る。



食堂も兼ねた交流室には、朝の忙しい時間帯に混雑しないよう2つのボウルを備えたアクアハート洗面を設置



所在地/東京都狛江市中和泉
運営会社/合同会社みらいリレーションズ
設計/三塚建築研究所
施工/有限会社武藤工務店
竣工/2021年7月

ウェブサイトでも
ご覧いただけます



床や収納壁などの建材に木が用いられた
温かい印象の利用者個室



入浴介護が必要な方にも対応できるように
浴室にはアクアハートa-Uシリーズが採用された



食堂・交流室に飲食を提供する
キッチンのリビングステーション V-style



車いすの利用にも配慮して
広さも確保された小型エレベーター

主な納入設備

- リビングステーション V-style
- アクアハート a-Uシリーズ
- アクアハート洗面
- 内装建材
- 木質床材
- 小型エレベーター
- LEDシーリングライト
- LEDダウンライト